2026年11月９日

各　位

会　　社　　名 株式会社バイタルケーエスケー・ホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長　村井　泰介
会 社 所 在 地 東京都世田谷区弦巻１－１－１２
（コード番号　３１５１　東証プライム市場）
問 合 せ 先 執行役員　経営企画部長　佐藤　健太
ＴＥＬ０２２－２６６－８３３０

2027年３月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年11月９日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、2026年５月14日に公表した2027年３月期通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

１.当期の連結業績予想の修正について

（１）2027年３月期通期連結業績予想の修正（2026年４月１日~2027年３月31日）

	売上高	コア営業利益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想（A）	620,000	5,700	4,100	5,000	7,500	155.03
今回修正予想（B）	627,000	3,400	1,800	2,700	6,700	138.50
増減額（B-A）	7,000	△2,300	△2,300	△2,300	△800	－
増減率（%）	1.1	△40.4	△56.1	△46.0	△10.7	－
（参考）前期実績（2026年３月期）	610,497	5,307	4,027	7,822	7,362	152.29

（２）修正の理由

本日公表の通り、上半期の連結業績において、当社グループ主力の医薬品卸売事業におきましては、抗がん剤を中心とした高額医薬品やインフルエンザワクチンの販売伸長等により、売上高は堅調に推移いたしました。通期の売上高につきましても、医薬品卸売事業を中心に当初想定を上回って推移していることから、前回予想を上回る見込みであります。

一方、利益面におきましては、薬価改定の影響に加え、市場競争の激化による販売価格の低下、仕切価の上昇及びリベートの低下等により、収益環境は厳しい状況が継続しております。上記要因による売上総利益率の低下に加え、人件費の上昇や物価高騰に伴う販売管理費の増加、ＤＸ推進をはじめとする各種先行投資

及びサイバーセキュリティ対策強化に係る費用の増加が見込まれることから、営業利益、経常利益は前回予想を下回る見込みであります。
　これらの状況を踏まえ、2026年５月14日に発表しました2027年３月期通期連結業績予想を見直すことにいたしました。

（注）上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上